

機械器具 06 呼吸補助器
管理医療機器 空気・酸素マスク (35171000)

オキシマスク

再使用禁止

【警告】

本製品使用中の喫煙は絶対に行わないこと。また、本製品使用中、本製品周辺は火気厳禁である〔酸素は可燃物・発火要因が近くにあると発火の原因となり、重大な障害を引き起こし、あるいは死亡することがある。〕

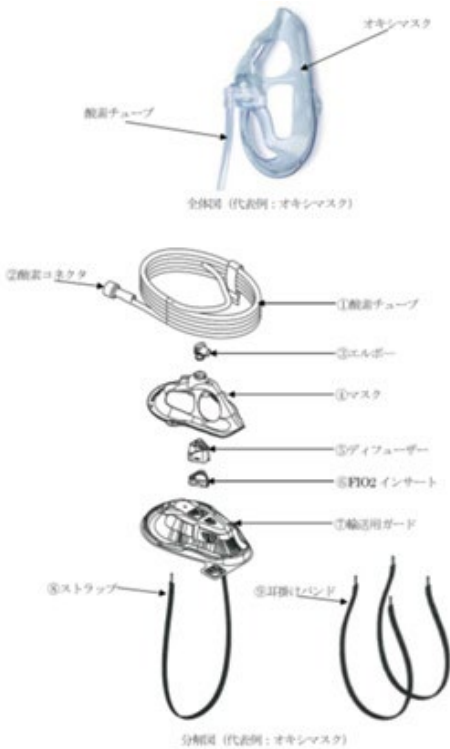
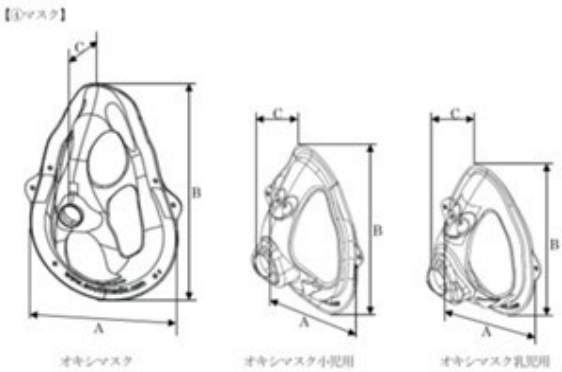
【禁忌・禁止】

- 1.単回使用
- 2.他の患者への再使用禁止

***【形状・構造及び原理等】

** *形状

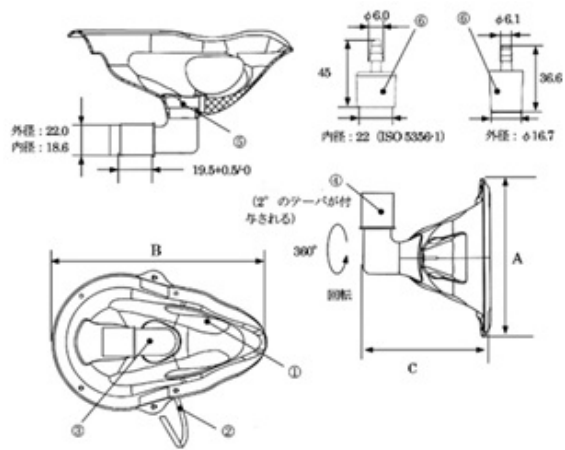
オキシマスク



品名	寸法		
	A	B	C
オキシマスク II	88.0	131.1	53.7
オキシマスク II 耳掛けバンド式	88.0	131.1	53.7
オキシマスク II 小児用	82.8	92.8	47.3
オキシマスク II 乳児用	72.2	77.1	43.4

単位: mm 寸法許容範囲: ±10%

マルチパーパスマスク



- ①マスク、②ストラップ (1 本タイプ/2 本タイプ)、③エルボー、④コネクタ、⑤マッシュルーム (ディフューザー内)、⑥延長コネクタ

品名	寸法		
	A	B	C
マルチパーパスマスク	88.1	130.8	70.0

単位: mm 寸法許容範囲: ±10%

**構造・構成ユニット

製品番号	品名
OM-11-8	オキシマスクⅡ
OM-14-8	オキシマスクⅡ 耳掛けバンド式
OK-11-8	オキシマスクⅡ 小児用
OT-10-8	オキシマスクⅡ 乳児用
OHH-10-8	マルチパーパスマスク

※すべて酸素チューブ付き

** *原材料

- 1.オキシマスク：ポリ塩化ビニル、アクリル樹脂、ナイロン
- 2.マルチパーパスマスク：ポリ塩化ビニル、アクリル樹脂、ナイロン

作動・動作原理

空気・酸素を能動的に供給する装置に接続し、酸素チューブ、ディフューザーを通じて患者の気道に空気・酸素を供給する。

【使用目的又は効果】

患者の気道に空気・酸素を供給すること。

***【使用方法等】

** *使用方法

- 1.オキシマスク
 - (1) 酸素チューブのコネクタを酸素ポンペ又は酸素供給装置等に接続する。
 - (2) 主治医の指示により流量を設定する。
 - (3) ストラップを患者の頭（耳掛けバンド式は耳）にかけ、マスクを患者の口と鼻を覆うように装着する。

※オキシマスクには型崩れ防止に保護部材がついた状態で包装されています。ご使用前に保護部材を外してお使い下さい。

- 2.マルチパーパスマスク
 - (1) コネクタに酸素供給装置等から送気されている蛇管を接続する。
 - (2) 酸素チューブを接続する場合はコネクタに延長コネクタを接続し、延長コネクタに酸素チューブを接続する。
 - (3) 主治医の指示により流量を設定する。
 - (4) ストラップを患者の頭（耳掛けバンド式は耳）にかけ、マスクを患者の口と鼻を覆うように装着する。

※延長コネクタがエルボーについた状態で包装されています。延長コネクタが不要な場合は使用の邪魔にならないよう外してお使い下さい。

使用方法に関連する使用上の注意

酸素流量を設定する場合は医師の指示に従い酸素濃度測定装置等を使用し正しく行ってください。

***【使用上の注意】

** *重要な基本的注意

- 1.使用目的以外の目的で使用しないこと。
- 2.包装袋や製品に破損、汚損がある場合は使用しないこと。
- 3.廃棄する場合は、医療用廃棄物として適切に処理し、施設外における感染、環境への汚染が起きないようにすること。
- 4.本品に使用された原材料に対し、発疹・皮膚炎等の過敏症の既往歴のある患者には使用をしないこと。

【保管方法及び有効期間等】

保管方法

- 1.水のかからない場所に保管すること。
- 2.気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオウ分などを含んだ空気等により悪影響の生ずる恐れのない場所に保管すること。
- 3.傾斜、振動、衝撃（運搬時を含む）など安定状態に注意すること。
- 4.化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

＜製造販売業者＞
株式会社エム・ビー・アイ
TEL：03-3451-6501

＜外国製造業者＞
Southmedic Inc.（カナダ）
サウスメディック インコーポレイティッド